

第3回蒲郡市まち・ひと・しごと創生推進協議会 会議録

開催日時	令和6年12月9日（月）13時30分から15時まで																																																																							
開催場所	蒲郡市役所5階 庁議室																																																																							
出席者	【蒲郡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会 委員】 <table><tr><td>蒲郡商工会議所</td><td>専務理事</td><td>長瀬</td><td>克夫</td></tr><tr><td>蒲郡市農業協同組合</td><td>代表理事専務</td><td>木村</td><td>秀昭</td></tr><tr><td>蒲郡市漁業振興協議会</td><td>会長</td><td>小林</td><td>俊雄</td></tr><tr><td>蒲郡信用金庫</td><td>調査役</td><td>中村</td><td>梨絵</td></tr><tr><td>蒲郡市総代連合会</td><td>会長</td><td>藤田</td><td>幸三</td></tr><tr><td>日本福祉大学</td><td>教授</td><td>吉村</td><td>輝彦</td></tr><tr><td>蒲郡市</td><td>副市長</td><td>大原</td><td>義文</td></tr></table> (欠席) <table><tr><td>蒲郡市観光協会</td><td>理事</td><td>安藤</td><td>壽子</td></tr><tr><td>愛知工科大学</td><td>学長</td><td>大西</td><td>正敏</td></tr><tr><td>連合愛知三河東地域協議会</td><td>事務局長</td><td>酒井</td><td>雅喜</td></tr><tr><td>がまごおり市民まちづくりセンター</td><td>代表</td><td>金子</td><td>哲三</td></tr><tr><td>蒲郡市保育園父母の会連絡協議会</td><td></td><td>藤中</td><td>育世</td></tr><tr><td>蒲郡市小中学校 PTA 連絡協議会</td><td>副会長</td><td>上村</td><td>嘉幸</td></tr></table> 【事務局】 <table><tr><td>企画部</td><td>部長</td><td>牧原</td><td>英治</td></tr><tr><td>企画部</td><td>企画調整監</td><td>近藤</td><td>孝裕</td></tr><tr><td>企画政策課</td><td>課長</td><td>小田</td><td>芳弘</td></tr><tr><td>企画政策課</td><td>主事</td><td>吉本</td><td>正雄</td></tr></table>				蒲郡商工会議所	専務理事	長瀬	克夫	蒲郡市農業協同組合	代表理事専務	木村	秀昭	蒲郡市漁業振興協議会	会長	小林	俊雄	蒲郡信用金庫	調査役	中村	梨絵	蒲郡市総代連合会	会長	藤田	幸三	日本福祉大学	教授	吉村	輝彦	蒲郡市	副市長	大原	義文	蒲郡市観光協会	理事	安藤	壽子	愛知工科大学	学長	大西	正敏	連合愛知三河東地域協議会	事務局長	酒井	雅喜	がまごおり市民まちづくりセンター	代表	金子	哲三	蒲郡市保育園父母の会連絡協議会		藤中	育世	蒲郡市小中学校 PTA 連絡協議会	副会長	上村	嘉幸	企画部	部長	牧原	英治	企画部	企画調整監	近藤	孝裕	企画政策課	課長	小田	芳弘	企画政策課	主事	吉本	正雄
蒲郡商工会議所	専務理事	長瀬	克夫																																																																					
蒲郡市農業協同組合	代表理事専務	木村	秀昭																																																																					
蒲郡市漁業振興協議会	会長	小林	俊雄																																																																					
蒲郡信用金庫	調査役	中村	梨絵																																																																					
蒲郡市総代連合会	会長	藤田	幸三																																																																					
日本福祉大学	教授	吉村	輝彦																																																																					
蒲郡市	副市長	大原	義文																																																																					
蒲郡市観光協会	理事	安藤	壽子																																																																					
愛知工科大学	学長	大西	正敏																																																																					
連合愛知三河東地域協議会	事務局長	酒井	雅喜																																																																					
がまごおり市民まちづくりセンター	代表	金子	哲三																																																																					
蒲郡市保育園父母の会連絡協議会		藤中	育世																																																																					
蒲郡市小中学校 PTA 連絡協議会	副会長	上村	嘉幸																																																																					
企画部	部長	牧原	英治																																																																					
企画部	企画調整監	近藤	孝裕																																																																					
企画政策課	課長	小田	芳弘																																																																					
企画政策課	主事	吉本	正雄																																																																					
議 題	・第3期総合戦略（案）について																																																																							
会議資料	資料1 蒲郡市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案） 資料2 総合戦略重要業績評価指標（KPI）一覧																																																																							
会議内容	1 第3期総合戦略（案） 【事務局説明】 総合戦略について説明 【質疑応答】 ・男性職員の育児休業取得率について、市職員の取得率との事だが、仮に達成した場合でも、市はよかったかもしれないが、KPIとしてどうなのか。 ・商工会議所の役員会議だとかで、アンケートをとるとか、そういう形が必要かなと思います。 ・企業誘致をしっかりと進めて新たな産業が生まれる、そういったところが、人口減少の歯止めになるということがあります。 ・外国人観光客も、日本人観光客もまだまだ少ないし、この辺はポテンシャルが非常に高いところなので、人が集まる場所を作っていただきたい。																																																																							

	・三河湾に魚が居なくなっているものですから、漁獲量等について将来的に横ばいならまだわかるけど、増やすというのはどうかと思っています。 ・基本目標1（結婚・出産・子育て環境づくり）のところは、蒲郡の総合戦略の肝だと思っています。 ・女性の生き方も多様化しているわけだから、変なメッセージになりかねない。蒲郡で暮らしている人が生き生き暮らしていることが大事であって、その中で希望をしていく人には、しっかりサポートいく話もあると思う。 ・スマートカキ養殖について、いい方向に向かっているが、産業として成り立つかはまだ分からない。 ・就業者数は市内の方が、市外だろう働きに行っても仕事があるというふうに見るわけですね。指標としてどうかと思いました。 ・近年被害が増加している、鳥獣被害防止対策、このことを入れていただいたというのは非常にありがたいなというふうに思っています。 ・企業誘致を積極的に進めるのは、蒲郡のためにはいいと思うんですけど農地を減らすようなことはないようにしていただきたいなと思います。 ・創業支援となると、販路拡大で悩まれている企業さんが沢山いらっしゃるしまして、企業同士のマッチングなどについて、なるべく支援をできればいいのかなと思いました。 ・創業者の悩みについて、セミナーだったりとか、女性の経営者さん同士での交流が図れる場っていうのも設けていただければ、何か新しいものが生まれたりするのかなとは思いました。 ・一色の不燃物処理場の埋め立て地について、出資方式を使って、太陽光発電をやったらどうだと言っておられる人がおって、そういうのも1つの利用方法だったと思いました。 ・毎年1回は、全世帯にアンケートをとれば、全体的な指標がある程度は出てくるじゃないかなと思います。 ・インターンシップは定義が確か定められていて、ここでいうこのインターンシップっていうのがちゃんとしたものなのかは、確認しといった方がいいのではないかなと思いました。 ・誰でもいいからおいで、人を増やせばいいと聞こえる部分があるが、そういうものではないと思います。 ・特別支援学校について、この辺の地域はない。そこら辺は、しょうがないと思っているのか。 ↓ ・基本的に特別支援学校は、県教委がやる仕事です。特別の手当を必要とする子供たちの比率はどんどん伸びているので、蒲郡市立の特別支援学校を目指しますっていうことを公表しています。 ・デジタル人材の研修は、市役所の中でやることだったら、指標にする必要はないのではないかなと思いました。 ・デジタル関係なのですが、広報などをデジタル化して、皆さんが使えるのが一番いい方法だと思います。 ・デジタル人材の育成について小中学校における教育を通じてというふ
--	--

	うになっているのですが、そのK P I デジタル関連研修実施回数というのはこれでいいのかなと感じます。 ・インターンシップの推進のところで、地元の若者が戻ってきてほしいのであれば、地元大学だけではなくて、地域の大学生、高校生とかを受け入れている企業さんを主にした数値の方がいいのかなと思いました。 ・指標に囚われていくと、そもそも何のために事業をやっているのかとなるので、目標を目指してやっていくことがわかるようなものに、改めて全体的に見た方がいいのかなと思います。 ・魅力的な地域づくりで、目標では市民一人一人のw e l l b e i n g と書いてるんですけど、そのあとにどういう風繋がってるのか、なかなか見えてこない。
--	--